

# 医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	C02-972	2002年5月13日	30日	登録番号	C01-842	2001年5月21日	2001年5月9日	2001年11月5日	C01-5502	2001年11月5日	死・感・重未・先・糖・改・OTC
区分	副作用	入院・外来・不明	妊娠：不明	職業：不明	職業：不明	情報入手日	同一症例番号	主な既往歴・患者の体質等：	不明	(厚生労働省処理欄)	
患者略名 S.M.	10歳	医療機関所在地：和歌山県				医薬品副作用歴：					
販売名 (企業名)		S.O	使用経路	使用量	開始日	終了日	使用理由 原疾患には下線 合併症には( )	副作用・ 感染症名	年月日	意識レベルの低下	
シムメトレル錠 (日本チバガイギー)		S	P0	2DF	2000/1/10	2000/1/14		不明	不明	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過	
ポントール (三共)		O	P0	1DF	2000/1/9	2000/1/9			2000/1/10	高熱の患児にアマンタジンを投与。12時間後に幻視を伴って意味不明のことを言い入院。 翌日には意識清明となった。	
セブゾン (藤沢薬品)		O	P0	UK	2000/1/10	2000/1/10			2000/1/11	<追加情報> 11:00。37.3℃、夕方には38.3℃の発熱があり、ポントール内服開始。 翌。38.6℃の発熱あり。アマンタジン、セブゾンの投与開始。 アマンタジン投与から12時間後に幻視を伴って意味不明のことを言い、入院となる。治療として、アマンタジン継続、デカドロン、マニトールを投与。 意識清明となる。CTでは、軽度の脳浮腫があった。 軽快。	
その他の治療：	不明								2000/1/12		
									2000/1/16		
							再投与：	不明	転帰： 軽 (2000年1月16日)		